



# 宇部ふるさと大使 2021.8

## つつしん

発行 宇部市観光・グローバル推進課 <http://www.city.ube.yamaguchi.jp/>

宇部ふるさと大使の皆様へ

8月25日（水曜日）に、山口県は新型コロナウイルス感染症の状況を最大レベルのステージ4に引き上げ、飲食店等へ営業時間の短縮または休業を要請するとともに、県有の公共施設を原則として休館することを発表しました。これに伴い、宇部市でも市の公共施設を9月12日（日曜日）まで原則休館とし、市主催のイベント等についても、原則、中止または延期とするなどの対応を行っています。詳細は以下URLをご覧ください。

<https://www.city.ube.yamaguchi.jp/shisei/kouhou/kishahappyou/1008838/1012212/1013505.html>



### ●東京2020パラリンピック聖火リレー「宇部市の火」採火を行いました



8月16日（月曜日）に、東京2020パラリンピック聖火リレー「宇部市の火」採火を行いました。これは、東京2020パラリンピック競技大会の開幕に先立ち、東京2020パラリンピック聖火リレーの関連行事として、全国で聖火の採火等を行ったものです。

当日は、参加者が協力し想いを込めて、まいぎり式火おこし器等で火種を採取し、

「宇部市の火」を採火しました。同日、県内19市町がそれぞれ独自の方法で採火した火を山口県庁に集め、様々な想いのこもった火が一つになり、「山口県の火」となりました。

年齢も、性別も、障害のあるなしなどもすべて超越して、あらゆる人が共に認め合って暮らせる共生社会の実現に向けた灯「山口県の火」は、東京に送り届けられました。



### ●「ジュニアグローバルオンライン交流事業」を実施しました

国際的に活躍できる人材を養成し、姉妹都市との交流によって友好親善と相互理解を深めることを目的とし、宇部市の中学生10人が、姉妹都市であるオーストラリアのニューカッスル市のハイスクール生徒17人とオンラインで交流しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で直接会うことが叶わない中ですが、Web会議システム「zoom」を使用し、少人数グループでの会話や、ゲームなどを通じてお互いの交流を深めました。



## ●宇部市パートナーシップ宣誓制度を開始します

宇部市人権教育・啓発推進指針における人権尊重の理念に基づき、市民一人ひとりが自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、誰もが自分らしく暮らせる社会を目指すための施策の一環として、9月1日（水曜日）から「宇部市パートナーシップ宣誓制度」の運用を開始します。

この制度は、夫婦に準じる共同生活を送っている性的マイノリティのパートナーに対し、現行では法律婚の夫婦にしか認められていない手続きやサービス等で、提供可能なものについて、その適用範囲を拡大していくものです。

この制度を導入することで、性的マイノリティの方の生きづらさや不安を軽減するとともに、差別や偏見の解消や理解の促進につなげ、誰もが自分らしく暮らせる社会の実現を目指します。詳しくは以下 URL をご覧ください。

<https://www.city.ube.yamaguchi.jp/kurashi/shiminjinken/jinken/1003155/1011762/1012653/index.html>



▲9月10日（金曜日）まで、市役所1階ロビーでパネル展示を行っています。



▲パートナーシップ宣誓書受領証（左）と受領証カード（右）

## ●第70回宇部まつりの開催を中止します

令和3年11月の第70回宇部まつりは、開催に向け検討・協議を重ねてまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症が感染力の強いデルタ株に置き換わった形で全国的に蔓延し、多くの地域でこれまでにない急速な感染拡大が起きている状況を踏まえ、感染拡大の防止及び、来場者・参加者・関係者の健康と安全の確保を最優先に検討した結果、8月19日（木曜日）に開催した第2回実行委員会にて、開催をやむを得ず中止することとしました。

